

第3回 親子会議報告 (2012. 2. 29)

堅倉小学校

第3回親子会議へのご協力、ありがとうございます。

今回の親子会議のテーマは「点検しよう！わたしの生活」です。

昨年12月に児童生活アンケートを実施しました。結果は会議シートの裏面に印刷してお配りしたほか、堅倉小学校のホームページにも掲載してあります。これによると90%以上の児童が学校に来るのが楽しい」答えています。多くの児童が学校生活を楽んでいることがわかります。一方で出来ないことワースト3として上がってきたのが①宿題以外の学習にも取り組むこと ②朝、自分で起きること ③早寝でした。

今回の会議では、学年によって出来ていること、出来ないことの違いが明らかになってきました。これは発達段階の違いから来るものもあるようです。4月になり学年が上がったときにどういう生活を目指していけばよいのかの道しるべにもなるかと思しますので、今回は親子会議の感想等を以下にブロックごとに紹介させていただきます。

できていること、できないことは何ですか？

低学年ブロック (1, 2年生)・・・③「早寝」はできているという人が多かったようです。

中学年ブロック (3, 4年生)・・・③「早寝」はできているが ①「宿題以外の学習にも取り組んでいる」ができていないという人が多かったようです。

高学年ブロック (5, 6年生)・・・①「宿題以外の学習にも取り組んでいる」はできているが③「早寝」はできていないという人が多かったようです。

どうすればできるようになるのでしょうか

低学年ブロック 見たいテレビをがまんする／気持ち／目標を決めて取り組む／目覚ましを使う／帰ったらすぐ宿題を終わらせる／9時までには寝るようにする

中学年ブロック 自分のためだと心に決めてがんばる／目覚まし時計を使う／夜早く寝る／気合い／遅い時間のテレビ番組は録画する

高学年ブロック テレビを見る時間を決める／自覚／くたくたになるまで運動してから寝る／意識すること／時間を有効に使う

第3回親子会議の感想・・・

低学年ブロック 私達(親)の生活習慣も見直さなければ根本的に解決しないと認識することができた／どうして出来ないのか…という質問にはすぐ答えられるものの、それを直すためにはどうすればよいのかという問いには考えていました／会議というより個人の反省になってしまい、終了後は本人は気分が落ち込んでいました／出来ないことにはきちんと理由があって、出来ないときのいいわけになっていることもわかりました。少しずつがんばろうねと約束できたとても良い会議でした

中学年ブロック 自分で出来ることはきちんとやってみようと思った／帰ってきてテレビをすぐにつけるのでそれをなくせば他のことがもっと出来ると思います／本人のやる気がないと生活面は変えられないし親も考えなくてはならない課題だと思いました／時々生活を振り返ってみることは大切だと思いました／やはり話し合い&考える時間をつくることは大切だと思いました／自分で起きて学校へ遅れずにいくことが大人になって大事だと話し合いました

高学年ブロック 普通のこと意外と出来ていない／生活の中での欠点を見つけることができどうすれば良いかが分かった／時間は自分でやりくりして計画的に行動する／学校から帰ってきて昼寝をしてしまうと、夜早寝ができず朝起きられない。昼寝する前に宿題をやれば①②③すべてクリアできると気付いた(でもできないだろうなあ!)／「やる気」と「継続」を体で覚えそして「意識」してほしいと思います